

2024年10月15日  
 CalTa 株式会社  
 株式会社マップフォー  
 株式会社 Liberaware

内業いらず、ひと息つく間に広範囲点群があなたの手のひらに！

デジタルツインプラットフォーム TRANCITY と三次元データ計測システム SEAMS の連携による  
 国産技術サービス

# 「CalTa M42」



CalTa 株式会社(本社:東京都港区、代表取締役 CEO:高津 徹、以下「CalTa」)、株式会社マップフォー(本社:愛知県名古屋市、共同代表:橋川 雄樹、田中 一喜、以下「マップフォー」)、株式会社 Liberaware(本社:千葉県千葉市、代表取締役 関 弘圭、以下「Liberaware」)は、内業不要の簡単操作で広範囲の点群を自動生成し、快適な操作環境で情報共有が可能となる新サービス「CalTa M42」を開始します。

CalTa のデジタルツインプラットフォーム「TRANCITY」とマップフォーの三次元データ計測システム「SEAMS」を、Liberaware の映像処理技術によって融合する本サービスは、専門的な知識や高機能な PC が不要なうえ、歩行計測→データアップロードの内業いらずの簡単なステップで、ノイズが除去された高精度な点群データと写真データを地図上に重ね合わせたデジタルツインを自動生成します。三次元点群データの利活用をより手軽に低コストで実現し、インフラ現場管理の生産性向上に貢献します。



写真と点群の重畳表示イメージ

## ■ サービスの特徴

本サービスの主な特徴は以下の通りです。

- ・簡単操作：  
専門知識と解析作業が不要で、誰でも手軽に操作可能
- ・短時間処理：  
広範囲の点群データを迅速に自動生成
- ・高いパフォーマンス：  
サクサク動作し、快適な操作環境を提供
- ・データの共有：  
生成したデータをチームメンバー間でスムーズに共有

本サービスは、スタートアップ企業 3 社がそれぞれの強みを持ち寄り、オープンイノベーションを通じて技術とアイデアを融合させることで、これまでにない革新的なソリューションを実現しました。

### ・CalTa

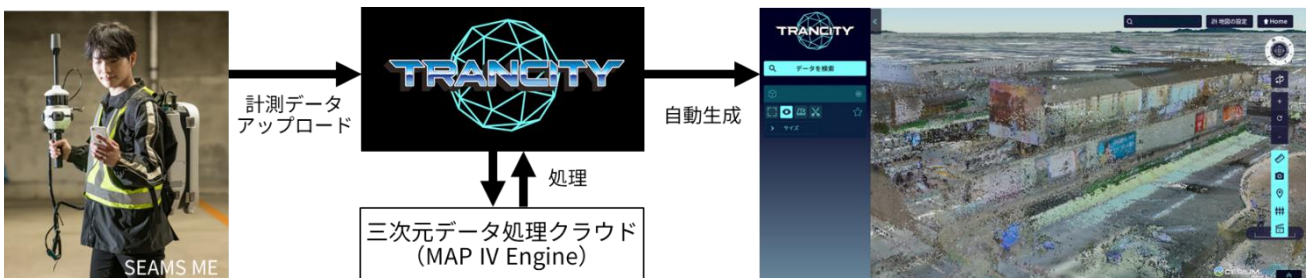
デバイスを問わず、取得したデータをアップロードするだけで、地図上に三次元データを自動生成し、WEB 上でサクサク表示可能なデジタルツインプラットフォーム「TRANCITY」を開発

### ・マップフォー

バックパック型で軽量・コンパクトな、可搬性の高いレーザースキャナを携帯して歩行するだけで、広範囲の点群を公共測量レベルで取得可能な「SEAMS ME」を開発  
群衆や車両といった点群ノイズ除去などの点群データ解析を短時間で行い、三次元点群を生成する独自のソフトウェア「MAP IV Engine」を開発

### ・Liberaware

映像処理ソフトウェア技術で、TRANCITY の三次元データ処理クラウド内に MAP IV Engine を移植し、クラウド上での点群解析処理を実現



ユーザーは SEAMS ME で歩行計測し、SSD に格納されたデータを TRANCITY にアップロードするだけで、好きな場所を、誰でも三次元化することが可能です。さらに、SEAMS ME での計測時に同時撮影される写真データを点群データと重畳表示可能です。

点群データ取得からその解析、利用までがワンストップで可能となる本サービスは、三次元点群データの利活用をより手軽に低コストで実現し、インフラ現場管理の生産性向上に貢献します。

## ■ サービス開始日・販売会社

- ・サービス開始日: 2024 年 10 月 15 日
- ・販売会社: CalTa 株式会社

## ■ユーザーコメント(JR 東日本 東京建設プロジェクトマネジメントオフィス 芝 寛様)

「CalTa M42」サービス開始を心より歓迎します。

鉄道建設プロジェクトにおいて、地上型レーザースキャナや写真測量で取得した点群データや BIM モデルを、TRANCITY をプラットフォームとして調査、設計、施工の様々なシーンで活用しています。

鉄道建設プロジェクトの現場では、終電から始発までの限られた作業時間の中で、広範囲かつ既設構造物が多い複雑な箇所を点群取得する際に、地上型レーザースキャナの機器盛替え回数が膨大になり、多大な労力とコストがかかっていました。

また、点群データを調査から設計、施工に係るそれぞれの関係者と共有し、意思の疎通を図りながら各種検討作業等に使用する場合、点群データをデジタルツイン上の原位置に表示させる必要があります。従来の作業フローでは、取得した計測データを別のソフトウェアで点群化および座標付けする必要があり、TRANCITY へのデータアップロードの前作業に労力がかかっていました。

「CalTa M42」は、SEAMS ME を使用した計測から、点群データの TRANCITY 上での原位置表示までをシームレスに実現できるため、これらの課題を解決し、時間とコストを大幅に削減することができます。この新しいサービスを活用して、鉄道建設プロジェクトの DX を推進していきます。

## ■「CEATEC2024」に出展中！<https://www.ceatec.com/ja/>

2024 年 10 月 15 日(火)～10 月 18 日(金)に幕張メッセで開催中の「CEATEC2024」に、本サービス「CalTa M42」を展示しています。SEAMS ME の実機と TRANCITY で自動生成した実際のデジタルツインをご覧ください。CEATEC AWARD 2024 デジタル大臣賞を受賞した TRANCITY と「CalTa M42」の両方を体感できる CalTa ブースにぜひお越しください。

ブース小間：ホール6(ブース番号 6H163)

## 【会社概要】

CalTa 株式会社(URL: <https://calta.co.jp/>)

所在地：東京都港区高輪二丁目 18 番 10 号高輪泉岳寺駅前ビル 9 階

代表者：代表取締役 CEO 高津 徹

設立：2021 年 7 月 1 日

事業内容：デジタル化事業、現地映像取得事業  
(TRANCITY の詳細: <https://calta.co.jp/service/>)

株式会社マップフォー(URL: <https://www.map4.jp/>)

所在地：愛知県名古屋市中区錦 2-19-1

代表者：共同代表 橘川 雄樹、田中 一喜

設立：2016 年 9 月 1 日

事業内容：高精度 3 次元地図データ作成に係る計測システム及びソフトウェアの提供  
(SEAMS ME の詳細: <https://www.map4.jp/media/news/202405211591/>)

株式会社 Liberaware(URL: <https://liberaware.co.jp/>)

所在地：千葉県千葉市中央区中央 3-3-1

代表者：代表取締役 関 弘圭

設立：2016 年 8 月 22 日

事業内容：産業用ロボット・ドローンの研究・開発・製造、IoT 技術・人工知能を活用したシステム開発、映像加工・編集サービス(距離計測、異常検知等)